



あたたかい医療をみんなの手で

Human

“きみつだより”

杜仲茶(トチュウ茶)号

NO.42 平成15年1月24日発行
編集責任者 茅野 嗣雄
編集者 “HUMAN”編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.gengendo.jp/

近隣地域各地で学習会開催

地域医療をめざして

公民館主催の学習会が各地で盛んに行われている。当院にも講師の依頼があり、講演を行っている。

十月八日、小糸公民館に於いて「家庭で出来る健康体操」を、十一月十六日、君津中央公民館にて、福寿草の会学習会「中高年者の転

ばないための運動PARTII」を、当院の樋口千恵子看護師が実技をまじえて講演を行った。

十月二十三日には、小櫃公民館で介護教室が開催され、ノバ・メデイクスの友光淳一課長(介護福祉士・ケアマネージャー)が「在宅

介護と介護用品について・自宅においての介護補助」と題して解説した。また、十二月十二日同企画により、君津訪問看護ステーションの

竹井由美子看護師(ケアマネージャー)が「介護体験から学ぶ訪問看護の様子について」を講話した。

地域医療を目指す当院では、今後も、積極的に地域参加を押し進めていく方針である。

第七回安全対策講演会 坂田青年館にて武部院長講演



新春もちつき大会
1月4日、外来ホールで恒例のもちつき大会が開催された。未年の男女が杵をふるって餅をつき、2003年の新春を祝った。



熱心に聞き入っている職員たち

十二月七日、坂田青年館に於いて、武部院長による第七回安全対策講演会が開催された。「事故対策から見た安全対策」と題し、医療事故につながる要因や分析を交えて、事故対策の視点から、講演を行った。

悪天候の中、百七十六名の職員の参加があり、安全対策に対して日頃から高い関心を持って取り組んでいることが伺えた。

院内掲示板活用可能に

病院内の連絡を合理的に速く行うため、院内LANによる掲示板が平成十四年九月より活用可能となり、現在、院内の情報源として広く



日本外科学会外科専門医制度 修練施設の関連施設に認定される

平成十四年十一月、日本外科学会により、当院は「外科専門医制度修練施設の関連施設」に指定され、武部院長、永島診療部長は「指導医」に認定された。

二階透析待合室・二階病棟トイレの 改修工事が完了

本院二階透析室と二階病棟デイルームの改修工事が十一月に着手し、約一ヶ月かけて完成した。透析患者様用の待合室は陽の光が射し込み、静かに過ごせるように改修された。

第二十九回 糖尿病教室開催

十二月二十一日、坂田クリニック研修室に於いて、糖尿病教室が行われた。年末年始の宴会料理やおせち料理で生活が乱れがちなこの時期に、おせち料理とアルコールについて、昼食をとりながら、城之内清美栄養科長より講義があった。

屋内消火栓操作法大会に 参加

十一月十一日、第二十二回君津市自衛消防屋内消火栓操作法大会が、同市民文化ホール駐車場にて開催された。当院からは、男子(川上崇志・山口伸行・石岸照彦)女子(小澤由香・高橋彩乃・森野郁恵)二チームが参加し、日頃の訓練の成果を発揮した。女子チームは最優秀賞を頂いた。



健闘した女子チーム

新年にあたって

平成十五年 元旦



玄々堂君津病院院長
武部 嗣郎

昨年、職員の意識調査アンケートを行い、「仕事のやりがい」がAランクを示しました。これは職員

の人たちと一緒に仕事をしていると分かりました。そこで、これからも急性期型病院として積極的に地域医療を展開することを改めて決意し、病床を整理、入院退院時間を計画的にしてベッドを有効に利用、医師や看護師を増やして診療密度を上げ最善で安心な医療を進め、様々な業務や制度を見直し、不要なコストを削減するなどの努力

力をします。また、何よりも患者様を大切にすることを忘れず、必要な投資を怠らないようにいたします。昨年からケーブルテレビで在宅医療支援の番組を提供、様々な公民館活動も行いました。情報を発信し受ける、必要な改革は直ちに行動し地域に根ざした病院を目指して頑張ります。張ってまいりますので、よろしくお願いたします。



第三十回千葉県透析研究会 当院も参加

十一月二十四日、千葉市にある千葉県透析研究会が開催された。県内の透析医療に従事する多くのスタッフが集まり、各施設の発表に対し活発な質疑応答が行われた。当院からは医師二名、臨床工学技士二名、玄々堂木更津クリニックから看護師一名が発表された。

演題と発表者は以下のとおり、「副甲狀腺インテンションの玄々堂君津病院における現状」

大崎慎一(医師)

「自家静脈移植による表在化部動脈瘤の治療」

頓所展(医師)
「次亜塩素酸の負荷によるエンドトキシンカットフィルター(ETT-CF)への影響」
桐谷早苗(臨床工学技士)

「血液浄化療法における動脈圧差測定機能の有用性」
藤平雅紀(臨床工学技士)

「透析導入後の透析・自己管理に関する理解・行動の変化とその背景」
野中由美(看護師)

ボランティアさんによる クリスマスコンサート開催



十二月二十五日、毎年恒例のクリスマス会が外来ホールにて行われた。看護部職員のハンドベル演奏、合唱団の皆さんの歌声を鑑賞し、多数の患者さんと職員でいっぱい会場は賑やかなクリスマスモードに包まれた。

開催したボランティアさんは、「患者さんも楽しんで見たいので、毎年続けたいですね。」「毎年楽しみにしています。」「最後にはサンタさんも登場し、ボランティアさん手作りのプレゼントが患者さんに渡された。」



カロリーを考えたおせち料理は大好評

忘年会で 一年の締めくくりを

平成十四年十二月二十一日、ベイプラザ観月にて、恒例の忘年会が行われた。

総勢二百六十六名の参加者のもと一年間の労をねぎらった。

◆お知らせ◆
玄々堂君津病院のホームページアドレスが上記に変更になりました。

Webアンケート

こんな病院あったらいいな



君津病院ホームページでこんなタイトルのアンケートを常時行っています。皆さんの声と同時に地域の利用者の方々が何を望んでいるかをアンケート形式でお聞きしていますので、関心のある方は玄々堂君津病院ホームページ (<http://www.gengendo.jp/>) にアクセスしてみてください。現在までに約300人の皆さんがアンケートに答えてくださっています。あなたの意見が地域医療を変えていきます!

1. あなたは、男性でしょうか、女性でしょうか。
 男性 女性

2. お住まいはどちらですか。
 君津 土佐津 富津 船ヶ浦
 その他

3. 年齢をお聞かせください。
 10代 20代 30代 40代
 50代 60代 70代 80代

4. あなたは、玄々堂君津病院にかかわらず、この地域の病院に「自分の病院」以外でかかった事がありますか。
 ある ない

5. あるとお答えの方、どのような事であったのでしょうか。具体的に教えてください。
 付加 お見舞い ボランティア 緑地
 人間ドッグ その他

6. その時あなたが、その病院に対して、こうして欲しいと思った事があれば教えてください。
 1) _____
 2) _____
 3) _____

7. あなたは、これまでにかかったことのある病院の対応で嫌な思いをした事がありますか。
 ある ない

8. 上記質問で、あるとお答えの方、それは、どのような事ですか。

9. あなたは、この地域の医療レベルについて、どうお考えですか。
 地域として十分である まだ十分でない (もっと高めたい)
 その他

10. 現在の日本の医療費(窓口支払)は、高いお考えですか。
 高い 安い 適切 あまり考えた事がない

11. 一般的にみて病院は、閉鎖的だと思いませんか。
 思う 思わない

12. 思うとお答えの方、どのような事が閉鎖的ですか。

13. あなたが考える「良い病院」とは、どんな病院でしょうか。

14. 玄々堂君津病院にかかったことがありますか。
 ある ない

15. あるとお答えの方、玄々堂君津病院についてのあなたのイメージと望む事を教えてください。

下の送信ボタンを1回クリックしてください

ご協力ありがとうございます!

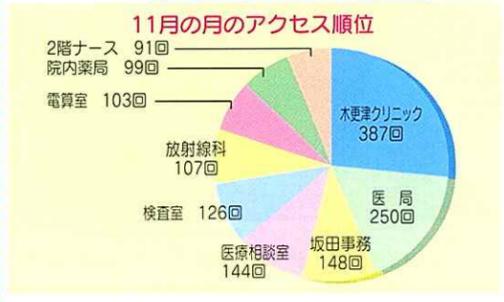
院内掲示板活用状況

院内LANを利用した掲示板が二〇〇二年九月から開始しています。院内における連絡網を合理化し、情報の共有化を図るものとして立ち上がり、職員間のコミュニケーションの場としても発展し、各部署に別れて存在し、さらに電子会議室や個人スケジュール管理として各会議の議事録の閲覧や会議室の予約も可能になっています。特に「みんなの広場」ではすべての職員が自由意志で書き込みできるため、部署を超えた意見交換も可能です。電算室からの情報ではまだまだ利用者数は十分でないとの事で、今後の発展は利用する職員自身にかかっているといえるでしょう。

今年度の掲示板の活用状況

部署	件数	内容
総務課	12	職員間の連絡
医務課	8	患者のケアに関する情報
検査科	5	検査結果の共有
放射線科	3	検査スケジュール
薬剤科	2	薬剤管理に関する情報
その他	10	雑談や情報共有

利用登録職員数170名



掲示板

電子会議室

玄々堂掲示板

中学生「職場体験学習」に参加して

「中学生職場体験」に参加した富津市立大貫中学校の生徒さんより、後日お礼の手紙が届いたので、その一部を紹介いたします。尚、富津市からの申し込みは今回が初めてです。

「職場体験での三日間、ありがとうございました。仕事が初めてで、緊張しましたが、先輩の指導のおかげで、少しずつ慣れてきました。また、先輩の笑顔が、とても癒されました。ありがとうございました。」 (岡村友美さん)

「患者さんに声をかけたときの優しい笑顔は今も心に残っています。」 (佐久本美帆さん)

「不安なこともあったけど、がんばれたから良かったです。」 (岡村友美さん)

「3A病棟 福田佳代子」

ダンスとの出会いは二十歳の時に誘われて行った時が初めてです。楽しんで踊っている先輩を見て、体動かすのが好きになりました。

最初はブルース、ジルバ、マンボ、スクエアルンバとステップを覚えて楽しく踊れれば良いと思っていましたが、ワルツ、タンゴとレッスンを受ける内にダンスの魅力にとりつかれ、練習を重ねるうちに競技会に参加するまでになりました。

でも結婚を機に十年間はまったくダンスを踊る事はありませんでした。子育ても一段落し、公民館でダンスサークルがある事を知り運動の為に再び、少しずつ踊り始めました。二十代の頃は若さとパワーだけで技術的な事はほとんど正しく理解できていませんでした。今現在は東京までプロの先生のレッスンに通っています。わかりやすく教えて下さる先生に巡り会え、一つ一つ丁寧に教えていただき楽しく踊っています。

ワルツは優雅に、タンゴは華やかに、スクエアルンバはスビード、スローフォックスロットは優雅で流れる様にと種目によって踊る事が大切です。音楽にのって踊るとストレスの発散と共に心身共にリフレッシュします。又姿勢が良くなり少しでも若々しくいられるのではないかと思います。老化防止と健康とリフレッシュの為に楽しんで踊っております。

★ 四月一日より、社会保険本人の保険をお持ちの方は、二割負担から三割負担に変更となる予定です。国民保険の方々は、いままでとおりです。

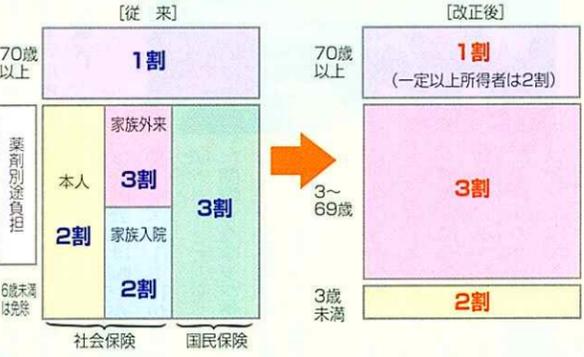
★ いままで継続保険と継続以外の保険、種類の保険をお持ちの方は、四月一日より一本化されて継続以外のみの保険となります。(資格喪失後の継続療養の廃止)

★ 四月一日よりお薬代の計算方法が変わります。

★ 平成十四年十月の法改正では七十歳以上の一部負担金の割合が一割となりました。尚、一定以上の所得のある方は、二割負担となっております。又、三歳未満の方は二割負担です。(詳しくは外来受付まで)

医療費アラカルト

平成15年4月1日より
患者様の窓口負担率が変わります



シリーズ「病気を考える」 36 救命救急について



医師 日並 淳介

はじめに

最近テレビで「ER」や「救命センター」二十四時間密着取材」など、救急医療についての番組が放映されており、世間でも救急医療に対する関心が高まっています。実は、私は数年前に大阪で三次救命センターに三年間所属しておりましたので、この紙面をかりて当時の体験を紹介させていただきます。

救命センターとは？

まず、救命センターの役割について簡単に述べます。いわゆる急病には「急に熱が出た。」から、「急に心臓が止まった。」まで、いろいろなものがあります。その多くは一般病院にて治療されます。しかし、夜間人手が足りない、診療できる医師が少ないなどの理由で一般病院での対応が困難なとき、緊急に治療を行う専門施設として三次救命センターが設立されています。

救命センターの特徴は大きく二つあります。一つ目は夜間でも十分な対応ができるよう人手や設備が充実していること、二つ目は救急専門医を中心とした医療体制をとっていることです。私が過ごしたのは、風光明媚な大阪南部の関西国際空港の対岸に位置する三次救命救急センターでした。病床数は三〇床（ICU八床、一般病棟十二床、検査室、レントゲン・CT、手術室などの設備が専用であります。たった三〇床の

ベッドに対して医師二十一名、看護婦六十七名と非常に多くの人が働いていました。当直は医師が四人、およびレントゲン技師・検査技師、他多くの看護師がいます。よって夜間でもすばやく緊急手術などが行えます。（尚、経営面はとんでもなく大赤字です。）

医師二十一名のうち、ほとんどが救急医で、そのほか大阪大学より派遣された脳外科医、整形外科医が各一名でした。救急医は心筋梗塞、脳卒中、外傷など幅広い救急疾患の初期治療に対応できるようトレーニングされています。脳外科医・整形外科医などと共同で骨折の手術や、脳動脈瘤クリッピングなどを行っていました。救急医を中心に整形外科医、脳外科医とともに救急対応のチーム医療を行っているため単独の科での対応が困難な多発外傷（脳挫傷+肝臓傷+四肢骨折など）への対応に適しています。

どんな病気が多いのか？

救命センターの医療圏人口は約二十万人であり、その圏内の病院医師や、救急隊から患者さんが送られてきます。これらの疾患は、内因性疾患と外因性疾患の二つに分けられます。内因性疾患は脳卒中・心疾患・肺炎など体の中に原因があるものを指し、外因性疾患とは外傷、熱傷、中毒など体の外に原因があるものを指します。年間約六百名の患者さんのうち、内因性疾患と外因性疾患は半々でした（表1）。内因性疾患は脳卒中が多く、外因性疾患は交通外傷による多発外傷が多く見られました。なかにはマリリア・デング熱・人食いバクテリアといわれたTSLSという感染症や、青龍刀で背後から切

られた・銃で撃たれた、など稀な疾患もありました。

治療の流れ

患者さんの入院はすべて救急車による搬入であり、一般外来はありません。当番医師が救急隊からの直通の携帯電話を持ち、一日中緊張して連絡を待っています。この電話を持つこともとても疲れます。当直で夜に寝ていても、電話がなった夢をみて起きてしまう事もあります。その電話が「ビビビビ」と鳴り、続いて「患者の収容をお願いします。三十八歳男性、胸部刺創」と連絡が入ると、皆が救急外来に集合し一斉に準備にかかります。救急外来では役割分担が決まっており、リーダー役、呼吸

管理係、点滴係などが分業で仕事をし、各種情報をリーダーに報告します。リーダーはそれらを総合して検査、治療方針を立てていきます。この初期治療が救急の醍醐味でした。テレビでやっているのはあつたらしいですが、実際は非常に落ち着いて淡々とやっています。やはりテレビカメラが入ると興奮します。急性期をICUで過ごしたのち病棟に移り、病状が安定したら転院となります。しかし、ベッドが三十床しかないのだから待ち満ち満ちとなってしまいます。満床になると重症患者を受け入れられなくなるので、転院に関して患者さんはもちろん周囲の病院の協力が非常に重要でした。

救命センターで働いて

救命センターで働く前は、「派手な外傷患者をテキパキと治して笑顔で退院！」などと勝手に想像していましたが、見事に裏切られました。印象に残っているのは「植物状態」となる患者さんが多いことです。脳卒中、頭部外傷、心肺停止蘇生後など

で命は取り留めても意識の戻らない患者さんが数多く存在し、非常に悩みます。また、医療には付き物ですが、つらい現実が日常的に見られます。例えば、若者がノヘル原付二人乗りで事故を起こし運ばれてきたのですが、一方は助かり一方は植物状態となることもありました。リストラ、受験苦、恋愛感情のもつれなどによる自殺も多く、御家族を呼んで病状説明するのは非常に気が重いものでした。

しかし稀に、働いていて良かったと思えることもありました。ある真夏日に、高校二年のかわいい女の子が乗用車と接触し頭部打撲、意識障害にて搬入されたときのことです。急性硬膜下血腫の診断にて緊急開頭手術を行うことも「また植物状態かな？こんな若いのに」と思われる程厳しい状況でした。しかし予想に反して術後経過は奇跡的に良好で意識清明、完全回復となりました。数日後、頭の包帯も痛くなく、夏休みの宿題の「百人一首」を一生涯懸命覚えていました。まったくはかどっていません

でしたが、本人曰く「覚えられないのは事故とは関係ない」との事でした。このときばかりは「救急やっていると本当によかった」と心から思えました。こんなことは非常に稀です。しかし、初めからあきらめていた救急はできません。無理と思いつても百人に一人でも奇跡が起きないかと考えつづ治療をするのが唯一のエネルギ源でした。

また、女性の強さも印象的でした。同じ程度の外傷であっても、「男」は死んでも「女」は死にませんでした。私生活でも、救急の現場でも、やはり女は強いと実感させられる毎日でした。

床の救命センターはたちまち機能しなくなってしまう。しかし、救命センターを支えるべき後方病院がしっかりしていかれたため、重症患者の治療に専念することが出来ていたのでした。しかし、そのことは救命センターを離れて初めて実感させられました。

また、救命センターで働いている間は三次救急のみを扱っているためそれがすべてと思いついてしまいがち、「救急」三次救急」といつか考えになってしまった。当たり前のことですが、二次救急疾患は救命センターにほとんどこなかったのです。非常に広い範囲の疾患を見ているつもりでしたが、実際は非常に狭い、限定された環境での医療であったと気付かされました。

連載第三回 旋毛曲りの詩と言葉とその二

「美はただ乱調にあり、階調は偽りである」

大杉 栄

乱調そのものの机の上で、今も私は、時空を超えたこの言葉を低声で吹きながら、筆を運んでいるところだ。

私の机の上は、確かにフツウではありません。すべてが定位置におさまりきらず、異質なものの同士がお互いに境界線をこえて重なり合っています。

しかし、これらは決して机の上からこぼれ落ちたりすることはない。危うい均衡を保ちながら、共存しているのです。彼、大杉栄は、机の上はともかく、

人間と人間の社会のこういうあり様を「乱調」と呼び、これが大事な何かを生み出す豊かな培地なのだとして、プラスに評価しているのです。

「人間の生の拡充」という一点に絞られていたから、彼の言う「美」（そして「真」）は、間違いない、これなのだと思えます。

そうだとすると、彼がこの美しく凝縮された言葉に託して言っていることは、人間と人間の社会は、乱調にあるのが真実の姿であり、階調は、人と人の世の仮の姿に過ぎない、したがって、「美」即ち「人間の生の拡充」は、乱調な土壌の中でしか開花しない、ということなのでしょう。

大杉栄先生、とりあえず、こんなところでよろしいでしょうか。ところで、人間という生物には、机の上の物だけでなく、さまざま人間社会（医療社会も含めて）の一つ一つの事柄についても、そのつど、きちんと境界線を作って、分類整理し、その上で一つ一つ理

非曲直をはっきりさせ、価値づけもしてくれて、社会や世界の階調を保証してくれる準拠枠組がないと気がすまないという性癖が、抜き難く刷り込まれています。ですから、人間の歴史をたどってみると、こういった枠組のオンパレードです。

最初の枠組は、すべての上に君臨した「神」によって造られたものでした。下つて十九世紀、ニーチェが「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

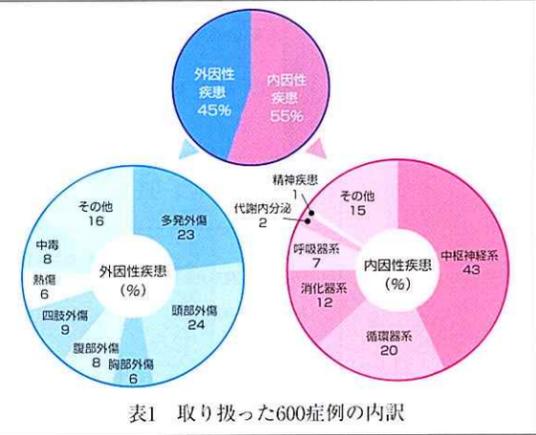
「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり

「神」に死を宣告すると、「神」に代わって登場したのが、「唯一絶対の真理」という幻想、これがダメだと判ると、次は「イデオロギ」の出番でした。そして、二十世紀に生きた人々は、この枠組に惨々目に遇わされた挙句、その後姿を、今しがた見送ったばかり



人事往来

【異動】

()内は旧所属部署

- 2階病棟 鈴木 恵子 (看護部長室)
山上 聡子 (看護部長室)
小澤 由香 (坂田クリニック)
4階病棟 寺島 江美 (2階病棟)
谷口 朋子 (3A病棟)
谷 美行 (看護部長室)
透析室 山本 明美 (2階病棟)
集中治療室 平野 明美 (木更津クリニック)
坂田クリニック 葛西由紀子 (医事課)
医事課 宮本 利江 (坂田クリニック)

【新入職員】

- 看護師 長田久美子 (10月23日~)
比恵島典子 (11月1日~)
小松 美紀 (1月6日~)
地曳みどり (1月14日~)
クラーク 松永 綾子 (12月1日~)
中島志緒美 (12月9日~)
看護助手 山本ひろみ (11月5日~)
柴崎 博光 (11月5日~)
藤井 達哉 (1月6日~)
事務部 飯田 隆雄 (1月10日~)

結婚・出産

【結婚】

()内は旧姓

- 平成15年 1月 多賀谷恵里子(中 村)

【出産】

()内はベビーの名前

- 平成14年 7月 有岡 政輝 (駿)
10月 平野 繁治
順子 (善 望)
境澤 雅也 (守 優)



皆さんの声に耳を傾ける職員たち

ここでは「皆さんの声」で扱っている投書がどのように処理されているかをレポートします。
まず投書は毎月集計されて、病院管理者会議においてすべての内容がチェックされます。内容によってはそのまま病院改善のために採用されたり、将来の検討課題として討議されます。次に投書の原本はすべての職員が閲覧可能なように職員食堂にファイリングされ、休憩時間などに読むことができます。
内容は、病院のお褒めの言葉から注意、そして医師への要望やお叱り、さらに入院の感想や駐車場のことまで実にさまざまです。中

には医療者が気づかなかった反省点も多く、早急に改善に努めたものから、正面玄関前の昇降場の様に予算を組んで対応したものであります。ある病棟では、戴いた励ましの言葉でみんな元気づいたという話も聞きました。ただ残念なことは、意味の無い中傷や、落書きのようないたずらも後をたないことです。
この「皆さんの声」は原本のまま職員全員に公開されていて、その内容に対する判断は読んだ人に任されています。この病院を利用する方々が上手く使用して、少しでもいい病院にしていく窓口になつていくことを願います。

サブタイトルは「杜仲茶」
生活環境や人間関係で神経がまいっている人はいませんか？ストレスを受ける人と、自律神経や副交感神経の働きが鈍くなり、便秘や胃潰瘍が起りやすい状態になります。そんなストレスに抵抗力をつけるのに杜仲茶があります。



原料である杜仲はウコンと同様に漢方で上薬とされています。杜仲茶はミネラルが豊富で、カフェインが含まれていません。その杜仲茶の中のゲニポシド酸という成分が神経系に有効に働くようです。ゲニポシド酸は、大腸の蠕動運動を活発にする働きがあり、便秘の解消や自律神経の緊張を和らげる効果があります。
杜仲茶でストレスに対する抵抗力を高めるには、小皿に一杯程度の茶葉を1.5リットルの湯で約10分間煮出したものを、副交感神経が働きだす食事の前や夕方方に飲むのが良いようです。



杜仲茶

クローズアップスタッフ

Produced by I.YOSHIDA



このコーナーは患者さんの役に立つ工夫をしている職員をクローズアップして紹介していきます。
木更津クリニック松本師長に節約についてお伺いいたします。宜しくお願いします。

- Q: 木更津クリニックでの節約への取り組みについてお聞かせ下さい。
A: スタッフ一人一人が節約に対して常に意識しており、またスタッフからの意見が取り入れられる事が多いです。
Q: 節約への取り組みが始まったのは何時頃からでしょうか？
A: 患者様が病院を選ぶ、選ばれる病院となるためにはどうすればよいかというお話があった頃から取りかかりました。今年には更に見直して強化しました。
Q: 節約において一番苦労された点は、どのような事でしょうか？
A: 病院の質を高めるために、必要なものを取り入れ、不要なものをなくすための節約は、欠かせないものだという意識をスタッフに周知させるまでが大変でした。
Q: 今後はどのように節約に取り組まれるのでしょうか？
A: ①整理整頓し、余分なものは置かず、必要な物は決められた場所に必ず置く。
②定時に院内巡視し、無駄な電気・冷暖房が点いていないかチェックする。
③定期的に物品・備品のチェックをし、無駄なものは置かず、定数も最小限にする。
Q: 本日はお忙しいところ、ご協力頂きましてありがとうございました。

編集後記

これで最後の「ヒューマン」です。二年間、お世話になりました。
最近テニスを始めたのですが、終わった後のランチがおいしくって、カローラーオーバー？
お腹を空かせて仕事から帰ると美味な料理が、即座に出てくる。ああ幸せ。奥様毎日ありがとう。
言いたい。でもはずい。
二〇〇三年！素敵な一年になり

ますように。

水炊きが恋しい冬がやってきます。
文章の書けない私が新聞委員...? 何とか三年間やってきました。今回で最後となります。ありがとうございました。
今年はいい事あるかしら?
お正月にお餅を食べ過ぎ、お腹が鏡餅(二段腹)になってしまっ。誰か、みかんをのせて下さい。

Table with 7 columns: (月), (火), (水), (木), (金), (土) and rows for 午前一般, 午後一般, 夜間外来, 午前予約, 午後予約. Lists staff names and departments for each time slot.

*予約診療に関しましては要約的になりまして予めご確認下さい。
*外来担当医師診療予定は、毎月月初めに発行されます。詳しくはこちらを御覧下さい。